

バージョンアップしました！

三次元画像可視化システム

# VOLUME EXTRACTOR

ボリューム エクストラクター

## Version 3.0.0.6

機能追加  
使いやすさアップ

### バージョンアップ内容

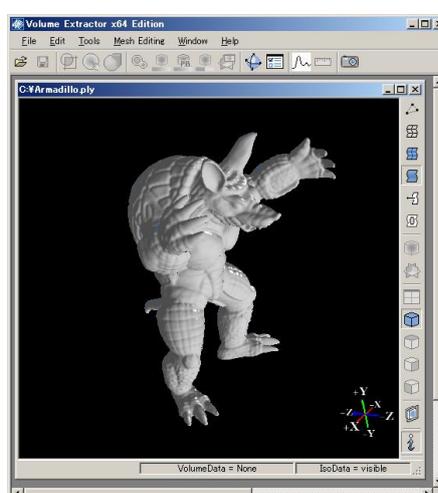
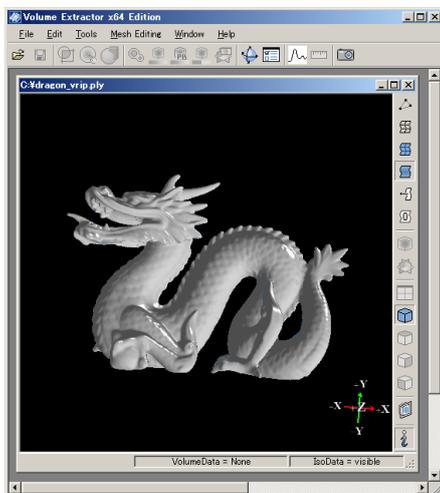
- PLY 形式<sup>1-2)</sup>ポリゴンファイルのインポート  
スタンフォード大学等で使用されている PLY 形式の  
ポリゴンデータが読み込み可能になりました
- NPTS 形式ポリゴンファイル<sup>3)</sup>の出力  
点群データのフォーマットで使用されている npts 形式  
の出力をサポートしました
- Volume Carving 機能のメモリ効率アップ  
球や円筒などで 3 次元画像を切り取る機能の処理速度を  
改良しました

### カスタマイズサービス

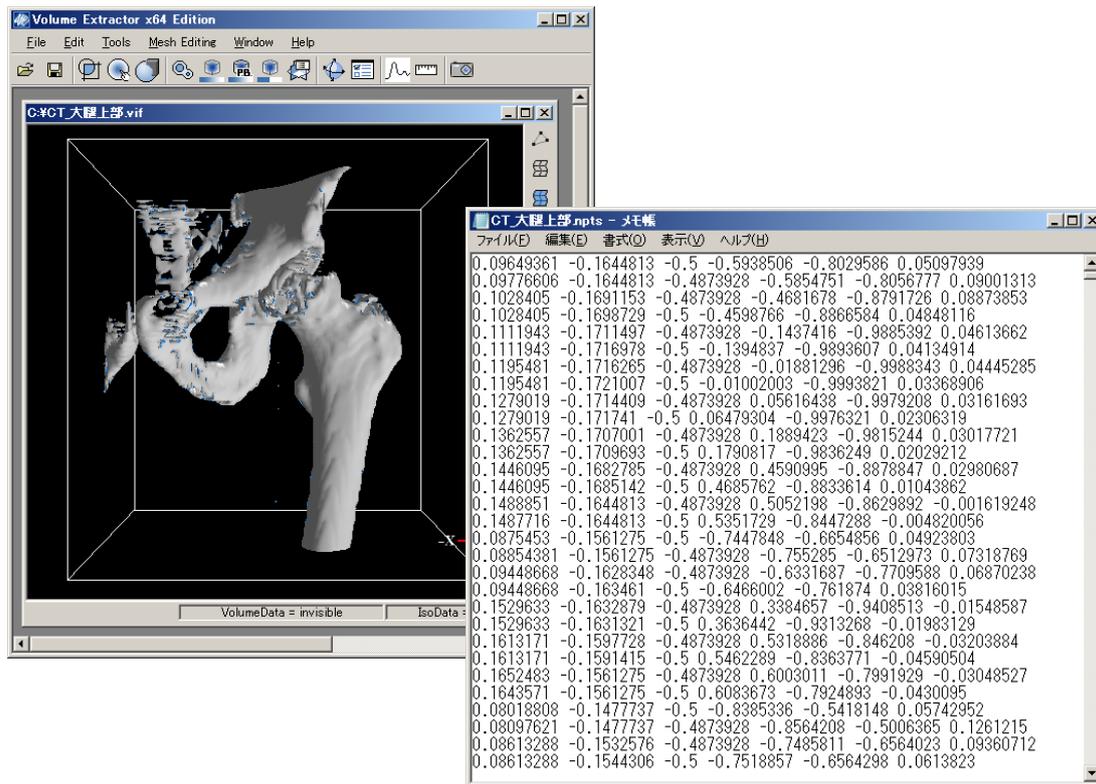
日常業務等でお悩みの場合、何でも  
ご相談ください！

- ・ 画像処理フィルタの作成
- ・ 処理の自動化
- ・ パラメータ設定
- ・ プログラム開発
- ・ 3D プリンタ用造形モデル作成
- ・ CG モデリング

- 1) The PLY File Format, [http://www.cc.gatech.edu/projects/large\\_models/ply.html](http://www.cc.gatech.edu/projects/large_models/ply.html)
- 2) The Stanford 3D Scanning Repository, <http://graphics.stanford.edu/data/3Dscanrep/>
- 3) Poisson Surface Recon., <http://www.cs.jhu.edu/~misha/Code/PoissonRecon/>



PLY 形式ポリゴンファイルのインポート



NPTS 形式ポリゴンファイルの出力